

浜離宮アフタヌーンコンサート

伊藤悠貴 & 中村愛

デュオリサイタル



浜離宮
ラフマニノフ生誕
150年記念企画
第1弾

Rachmaninoff

ラフマニノフ演奏の第一人者&実力派ハーピストが
メモリアルイヤヤーに捧げる奇蹟のハーモニー

Program

J.S.バッハ: 無伴奏チェロ組曲第1番 BWV1007 **チェロ独奏**

F.シューベルト(D.アルベルティ編): セレナーデ D957-4 《歌曲集『白鳥の歌』より第4番》 **ハーブ独奏**

R.シューマン: 3つのロマンス Op.94

P.チャイコフスキー(M.J.ルパート編): 花のワルツ Op.71a 《バレエ音楽『くるみ割り人形』より》

S.ラフマニノフ(中村愛編): 前奏曲「鐘」 Op.3-2 **ハーブ独奏**

S.ラフマニノフ(伊藤悠貴編): 曳舟人夫の歌

S.ラフマニノフ(伊藤悠貴編): 作品番号付きの歌曲集より

ああ、私の畑よ Op.4-5 睡蓮 Op.8-1 小島 Op.14-2 リラの花 Op.21-5
キリストは蘇り給いぬ Op.26-6 ヴォカリーズ Op.34-14 雛菊 Op.38-3

S.ラフマニノフ(伊藤悠貴編): 交響曲第2番より第3楽章「アダージョ」Op.27

※就学前のお子様はご入場いただけません。託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。

【託児サービスのお問合せ・お申込み】 イベント託児・マザーズ:0120-788-222

※都合により公演内容が変更となる場合がございます。

※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはおこないませんので予めご了承ください。

2023.6.29 (木) 13:30開演(13:00開場)

浜離宮朝日ホール 〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階

料金(全指定席・税込): ¥5,000 一般発売 2023年3月18日(土)10:00~

チケットお申込み 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)

朝日ホールチケットセンター 検索

イープラス <https://eplus.jp/asahihall/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード:234-914)

お問合せ 朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990

主催:朝日新聞社/浜離宮朝日ホール

(日・祝除く10:00~18:00)

「音楽は心で生まれ、心に届かなければ意味がない。」

セルゲイ・ヴァシーリエヴィチ・ラフマニノフ(1873~1943)



音楽を愛する皆様へ

ラフマニノフ音楽のスペシャリストであるチェリスト・伊藤悠貴とは2022年に私のチェロ協奏曲「カサノヴァ」で共演して以来、素晴らしい信頼関係で結ばれ、今後も様々なプロジェクトを共にします。彼、そして才能溢れるハーピスト・中村愛には2023年に私が指揮するヨーロッパでの演奏会に私から声を掛け、既に共演が決まっています。

今回、この類い稀な才能を持つ二人のソリストがお贈りするの、2023年に150歳を迎える偉大な作曲家・ラフマニノフへのオマージュです。私のお気に入りデュオ! これ以上のお薦め公演はありません。ヨハン・デ・メイ(作曲家/指揮者) Johan de Meij



ロシア芸術史に於ける「銀の時代」を生きたラフマニノフは、新たな手法を求める20世紀モダニズムには同調せず、進化のための芸術ではなく芸術のための芸術を貫く中で、ロシア正教会の鐘と聖歌、言葉を意味から解放しようとしたロシア象徴主義理念、器乐的抒情性、大地と自然の靈感、詩的・絵画的着想、ロマ音楽といった要素を取り入れ、西洋音楽の伝統と後期ロマン派的作風を守る傍ら独自の音楽様式を確立しました。ラフマニノフの音楽は作曲、演奏のどちらに於いても情熱的と言うより常に幻想的であり、ロマン的であると同時に象徴的なのです。

伊藤悠貴

*文/伊藤悠貴「ラフマニノフの音楽」より転載 *無断転載は固くお断りいたします。

今年はラフマニノフ生誕150年ということで、前半ではピアニスト・作曲家・指揮者としてのラフマニノフに影響を与えた作曲家たちの作品を取り扱い、後半ではラフマニノフの作品を前期から後期まで取り上げます。特にラフマニノフが大事にしていた歌曲は、作品番号付きの全歌曲集から1曲ずつ取り上げ、言葉の持つ意味よりも音楽に重きを置いた彼の象徴主義的な本質に迫ります。

中村愛



© T. Tairadate

伊藤悠貴 ITO Yuki, Cello

15歳で渡英。王立音楽大学在学中、ブラームス国際コンクール、ウィンザー祝祭国際弦楽コンクールに優勝し、名門フィルハーモニア管弦楽団との共演でデビュー。これまでに国内外の主要オーケストラと共演を重ね、ロンドンのウィグモア・ホールをはじめとする欧州各地、また全国各地はもとより韓国を含むアジア、アフリカではアンゴラなど世界各地でのリサイタルを通して、生涯の研究対象であるラフマニノフ作品、イギリス音楽作品の普及に献身。小澤征爾氏のために行われた特別演奏会での独奏や、V.アシュケナーズ、J.ロイド・ウェバー、J.デ・メイ、X.ドゥ・メストレ、S.ザハロフなど多分野にわたる世界的アーティストとの共演も数多く、英国エドワード王子からは直々の招待を受けて御前独奏を行った。主録音に「ラフマニノフ:チェロ作品全集」。使用楽器は日本ヴァイオリンより貸与の1734年製ゴフリャー。2019年齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。

後援会オフィシャルHP: <https://www.yukiitocello.com/>



© Ryusei KOJIMA

中村愛 NAKAMURA Megumi, Harp

ハーブ・ソリストとして演奏活動を展開する傍ら、ハーブの埋もれた名曲の発掘に加えて多くの編曲を手掛ける。2022年、浜離宮朝日ホール主催によるオール・フォーレ・リサイタルを開催し、「レクイエム」チェロ&ハーブ版全曲をはじめとした自身の編曲作品を初演。また、吹奏楽の大家ヨハン・デ・メイより作品を献呈され、スロヴェニアにて同氏指揮/スロヴェニア軍楽隊との共演で初演を予定しているほか、世界的バレリーナ、S.ザハロフとの共演、東京・丸紅ギャラリー「ボッティチェリ特別展《美しきシモンネッタ》」公式演奏会の企画・演出、東邦音楽大学エクステンションセンター講師など、音楽のみならず絵画、文学などの学際的観点から多岐にわたる活動を展開している。アルバムはキングインターナショナルよりこれまでに3枚をリリース。ロマン主義、象徴主義を主な研究分野とする。

オフィシャルHP: <https://www.megumi-nakamura.com/>



浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
朝日新聞東京本社・新館2階
TEL 03-5541-8710

アクセス

- 「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
- 「築地駅」東京メトロ日比谷線(1,2番出口)より徒歩約8分
- 「東銀座駅」東京メトロ日比谷線
都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
- 「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口)
新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
- 「新橋駅」JR(汐留口)
東京メトロ銀座線(1,2番出口)
都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

浜離宮ラフマニノフ生誕150年記念企画

- 第1弾● ラフマニノフの真髓に迫る注目デュオ!
6/29(木) 伊藤悠貴&中村愛 デュオリサイタル
- 第2弾● 第1回ラフマニノフコンクール覇者!
11/13(月) コンスタンチン・シェルバコフ ピアノリサイタル
- 第3弾● ロシアピアニズムを受け継ぐ実力派名手!
12/11(月) アンドレイ・コロベニコフ ピアノリサイタル

感染症拡大防止策について

当ホールでは感染症拡大防止策のための取り組みを実施しています。詳しくは、浜離宮朝日ホールの公式ホームページをご確認ください。

浜離宮朝日ホール 検索